

池上鍼灸

整骨院

オシャレな整骨院を創りたい。

眞の健康とは三位一体一体の実現により創出される。池上先生の経営理念である。地元近郊のテナントビルの一室で10年間鍼灸整骨院を営業してきたが、今回縁あつて国道沿いの人目の多い場所を確保することができた。若い世代の為の「悪くならない身体作りアドバイス」が出来る整骨院作りには絶好の場所である。若い世代が健康を考えるきっかけとなるような、オシャレな整骨院創りがスタートした。

系統的で安定した眞の健康(生命の健康)は
健康的な肉体(肉体能力と肉体制御能力)と
健健康な精神(健全な精神)、
そして健康な心(安定した心)の統合であり、
これら肉体、精神、心の
「三位一体」の実現により創出されます。



当 初ロゴマーク作成を担当させていただくことになつた当社は打ち合わせの為、何度も先生を訪問していた。しかしある打ち合わせの際に先生から困ったことが発生しているとのご相談をいただく。「建物の図面が私のイメージと違ふ」と担当デザイナーの朝倉は図面を持ち帰り社内で検討。今回建築する場所の周辺写真や他の接骨院のHPを眺めながら、先生の理想とする整骨院のイメージをシ

TOTAL PRODUCE

doctor

ysuyuki ikegami



designer

koji asakura



1F 受付・トレーニング

2F 施術

3F リラックス

当初、天井を貼る事で
作業をすすめていたが、
急遽取り扱う事に。
そして、今の開放感が生まれる。



こうして理想の医院は完成しました。建物完成後も細かいパーツにこだわった。特に朝倉がこだわったのは、白い壁に白い文字。「見やすく目立つ」が基本の看板制作からは一見すると離れた発想である。しかし、この発想が決して基本から離れたものではなかつたことが今は証明されている。こうして先生とデザイナーが二人三脚で作り上げた池上鍼灸整骨院は若い世代が通う新しい整骨院としてスタートし、OPE N前の見学会には予想をはるかに越えたお客様で溢れかえった。



外観・院内 写真撮影／平野和司

後日、完成したパースを提案書にまとめ先 生へのプレゼンテーションが行われる。そこには長年先生が思い描いていた理想の整骨院に非常に近いものが描かれていた。「よし！これでいきましょう！」修正した図面を元に建築も先生と朝倉は現場に出向き細部に渡る指示を出す。確固たるイメージの共有が先生と朝倉にはあった為、イメージと違う部分については、途中で工事内容を変更する場面もあった。



ミレーションしてみた。そして図面に修正を入れていき現在の建物の基本が完成する。しかしこの図面だけでは先生にわかりにくいと考え、パースで全体イメージを作り上げた。